

## 【三保谷・出丸・ハッ保・小見野小 教職員用】

## 「統合対象校間の交流」「小中連携・交流」に関するアンケート（案）

学 校 名	
担当学年等	_____年生担任・その他（ ）
氏 名	

## — 「統合対象校間の交流」に関するアンケート —

問1 どのような交流事業を実施しましたか？

月 日	教 科	内 容（具体的に）

問2 交流事業を実施して、自校の児童に、特にどのような反応・傾向が見られますか？  
該当する番号に○をつけてください。（1つのみ）

- ① 他校の児童と馴染めている
- ② 他校の児童となかなか馴染めていない
- ③ 他校の児童との交流を楽しみにしている
- ④ 他校の児童との交流を嫌がっている
- ⑤ 分からない
- ⑥ その他（ ）

問3 交流事業を実施して、特に良かったことは何がありますか？  
該当する番号に○を付けてください。（1つのみ）

- ① 他校の施設（校舎、グラウンド等）の状況が分かったこと
- ② 他校の児童の学力レベル、生活態度等が分かったこと
- ③ 他校の教職員を知る機会を得たこと
- ④ 他校の授業方法等を知る機会を得たこと
- ⑤ 環境変化に伴う自校児童の様子が分かったこと
- ⑥ スクールバスの状態が分かったこと
- ⑦ バス運行ルートにおける道路・交通状況が分かったこと
- ⑧ その他（ ）

問4 交流事業を実施するうえで、大変だったこと、また難しかったことは何がありますか？該当する番号に○を付けてください。(1つのみ)

- ① 時間割、授業日数等の調整
- ② 事業内容の検討
- ③ 学校間での連絡、調整
- ④ 児童の相互理解
- ⑤ 児童の安全確保
- ⑥ 教材の作成等の準備
- ⑦ 給食の運営
- ⑧ その他 ( )

問5 統合対象校間で交流事業を実施する目的は、平成30年4月以降に統合小学校がスムーズに運営されるためですが、そのため、統合対象校間の児童・教職員が、どの程度の交流を図る必要があると考えますか？

該当する番号に○を付けてください。(1つのみ)

- ① 両校の児童が、お互いの名前・顔や性格が分かる程度の交流
- ② 両校の児童が、お互いの学力や体力など分かる程度の交流
- ③ 両校の教職員が、児童の名前や生活態度について情報共有できる程度の交流
- ④ 両校の教職員が、児童の学力や体力などについて情報共有できる程度の交流
- ⑤ 両校の教職員が、統合小学校の教育課程・目標を意識した交流
- ⑥ その他 ( )

問6 問5の回答を踏まえてお答えください。

来年度、何の教科で、どのような交流を行うのがよいと考えますか？

教科	内容(具体的に)

問7 問5、問6の回答内容を踏まえてお答えください。

来年度、担当学年においては、どのくらいの頻度で交流するのが適当だと思いますか？ 該当する番号に○を付けてください。(1つのみ)

- ① 1週間に1回
- ② 2週間に1回
- ③ 3週間に1回
- ④ 4週間に1回
- ⑤ その他 ( )

問8 問5、問6、問7の回答内容を踏まえてお答えください。

来年度の交流事業について、何かご意見・ご要望がありましたら、ご記入ください。

来年度の交流事業についての意見	
来年度の交流事業についての要望	

— 「小中連携・交流」に関するアンケート —

問 9 文科省によれば、中一ギャップを解消するには、小学校から中学校への接続がスムーズにおこなわれる必要から、小中連携・交流が必要であるとされています。

小中連携・交流について、あなたはどのように考えますか？

該当する番号に○を付けてください。(1つのみ)

- ① 小中連携・交流は必要だと思うし、実施すべき →問 10
- ② 小中連携・交流は必要だと思うが、事前に検討が必要 →問 11
- ③ 小中連携・交流は必要だと思うが、実施するのは困難。 →問 12
- ④ 小中連携・交流は必要ない。 →問 13
- ⑤ 分からない

問 10 問 9 で①を選択した先生のみお答えください。

どのような小中連携・交流が考えられますか？

該当する番号に○を付けてください。(1つのみ)

- ① 小・中学校教職員の人事交流
- ② 小・中学生の合同による授業
- ③ 中学校教員による小学校での授業（またはその逆）
- ④ 小学生の部活動体験
- ⑤ その他（ )

問 11 問 9 で②を選択した先生のみお答えください。

小中連携・交流に際し、事前にどのような検討が必要と考えられますか？

該当する番号に○を付けてください。(1つのみ)

- ① 時間割、授業日数等の調整
- ② 事業内容の検討、研究
- ③ 交流にかかる交通手段
- ④ その他（ )

問 12 問 9 で③を選択した先生のみお答えください。

小中連携・交流を実施するのは困難と考える理由は何ですか？

該当する番号に○を付けてください。(1つのみ)

- ① 中学校（小学校）の教員免許がないから難しい
- ② 小・中学校では、教職員の意識、文化が異なるから難しい
- ③ 小・中学校が別々の場所にあるから難しい
- ④ その他（ )

問 13 問 9 で④を選択した先生のみお答えください。  
小中連携・交流を実施は必要ないと考える理由は何ですか？  
該当する番号に○を付けてください。(1 つのみ)

- ① 川島町では中一ギャップの心配はないと思うから必要ない
- ② 教職員の負担が増えると考えられるから必要ない
- ③ 児童・生徒に悪い影響があると考えられるから必要ない
- ④ その他 ( )

問 14 問 9 で⑤を選択した先生のみお答えください。  
小中連携・交流の実施が必要あるか否か分からないと思う理由は何ですか？  
自分の気持ちに近い番号に○を付けてください。(1 つのみ)

- ① 小中連携・交流は必要だと思うが、やり方が分からないから
- ② 小中連携・交流は必要だと思うが、効果が検証できていないから
- ③ 小中連携・交流は必要だと思うが、負担が大きいと思うから
- ④ その他 ( )

問 15 問 9～14 の回答内容を踏まえてお答えください。  
川島町立小学校規模適正化計画では、平成 30～34 年度の 5 年間で、小中一貫教育に関する研究をおこなうこととしております。小中一貫教育研究に関する研究について、何かご意見がありましたら、ご記入ください。

小中一貫教育に関する研究についての意見	
---------------------	--

12月22日までに、教育総務課までご回答ください。